ＪＲ東海労働組合関西地区分会
かんさい回覧板
2011年 7月15日　No. 36
発行責任者　　　椴木　邦二
編集責任者　　　教　宣　部

夏季制服を「クールビズ」に

JR東海労は毎年要求しています。しかし、制服は一向に変更ならず・・・

今年も近畿地方は梅雨明けと共に猛暑の日が続いています。近畿地方だけでなく全国的にも猛暑・酷暑の日が続き、ニュースで熱中症になった人数が連日流されています。

熱中症対策は、水分補給はもちろんですが涼しい服装も有効な対策の一つです。しかし､いまの夏季制服は涼しいですか？半袖ですがネクタイをしているため暑苦しいです。いまクールグッズがよく売れていますが、冷やす箇所は首周りや脇などを冷やすといいみたいです。その首周りでネクタイをしていては涼しくなりません。

社員の健康よりネクタイが大事?!

私たちＪＲ東海労は、これまで機会がある度に「夏季制服のネクタイ着用をやめるように」と要求しています。駅の制服だけでなく乗務員の制服についてもネクタイ着用をやめるように要求しています。熱中症対策はもちろん、少しでも快適に仕事が出来るようにするためです。

世間ではクールビズやスーパークールビズなどがかなり浸透してきています。鉄道関係でも、他のＪＲや私鉄、市営交通などの制服はネクタイ着用をしていない所が多いです。しかし、ＪＲ東海は世間の流れに背を向け、社員の健康(命)よりもネクタイにこだわり続けています。

みなさん！会社は私たちの切実な要求に対して聞く耳を持っていませんが、あきらめずに夏季制服がクールビズになるまで声をあげていきましょう！

JR東海労は、夏季制服がクールビズになるまで粘り強く取り組みます。